



社協だより **naha** 8月号

令和2年度より
毎月発行に
リニューアル
しました!



もくじ

- 1 募金百貨店プロジェクト
- 2 募金百貨店プロジェクトとは
新型コロナウイルス特例貸付状況
- 3 活動アラカルト
- 4 事業報告・決算報告
- 6 大名地域福祉推進会
那覇市母子寡婦福祉会
- 7 相談案内
- 8 ボランティア情報

赤い羽根共同募金 覚書調印式

募金百貨店プロジェクト

～第一号店 メディカルハーブカフェ～

去る6月16日、県内初となる「赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト覚書調印式」が、那覇市安謝にありますメディカルハーブカフェさんで行われました。

今回、那覇市共同募金委員会は第一号の提携として、沖縄末病総合研究所株式会社様(林秀一代表取締役)と覚書を交わしました。こちらはメディカルハーブカフェを運営しており、そのカフェで提供しているお食事の中から特定のメニューを、寄付つき商品として提供していただきます。そのメニューを注文すると1食につき20円が共同募金へ寄付されます。なお、共同募金の運動期間が始まる10月と歳末たすけあい募金運動が始まる12月の2か月は募金額も2倍になるようです。

林秀一代表取締役はご挨拶の中で、「募金は喜びや苦しみ分かち合うこと。この募金がたくさんの人たちに行き届いて皆様の力になればと思います。」と話されました。

メディカルハーブカフェの寄付つきメニューは7月1日からスタートします。7月は数種類のハーブを配合し、スパイスが程よく効いた「スパイスカレー」となっています。皆様、ぜひご利用ください!! (担当:宮里・港川)

多くの方に
募金が届きますように!
しっかり覚書調印



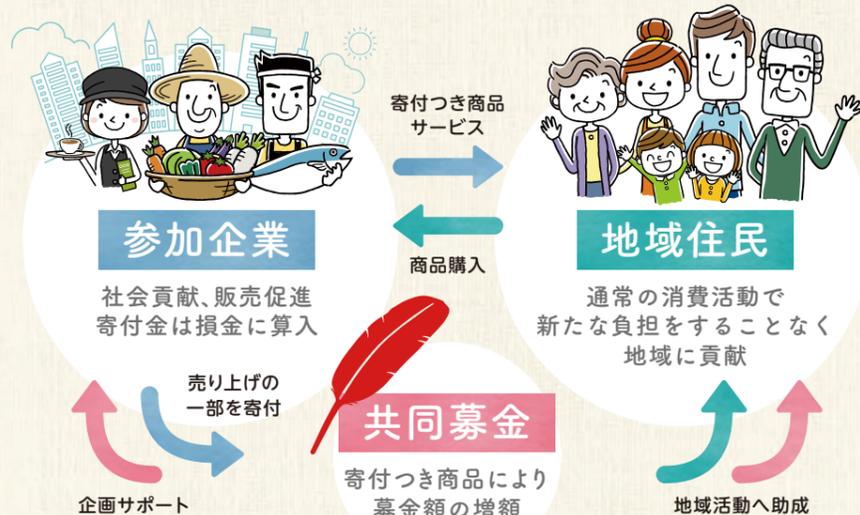
Facebook・Twitterもやっています!
フォローして、チェックしてみてくださいね!



企業・地域住民・共同募金の3者による
WIN×WIN×WINの関係を作ります！

「募金百貨店プロジェクト」とは、“寄付つき商品・企画”を販売し、売り上げの一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより、地域社会に貢献するプロジェクトです。山口県や福岡県等、県外では多くの県・市単位で展開されています。

募金百貨店プロジェクトへ参加してくださる企業・団体の皆様を募集しています。詳しくは企画総務課へお問い合わせください。



じぶんの町(地域)がもっと住みよくなります

新型コロナ特例貸付(緊急小口資金と総合支援資金)の状況報告!

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、休業や雇止め、解雇等により生活資金でお困りの世帯に対して、2種類の特例貸付(緊急小口資金と総合支援資金)が、3月25日より開始され、9月末日まで延長になりました。

【6月時点での特例貸付件数】

特例貸付	緊急小口資金 (6/30)現在	決定金額	総合支援資金 (6/26)現在	決定金額
沖縄県全体	19,816件	3,667,432,000円	5,490件	2,903,408,000円
那覇市	6,548件	1,220,740,000円	1,739件	911,084,000円

【緊急小口資金・総合支援資金】

申込方法 原則、郵送を基本とします。但し、高齢や外国人の方で、記入方法に不安がある方は、窓口受付も対応できます。

【総合支援資金の延長申請】(4ヶ月目以降)

申込方法 延長申請については、生活福祉資金担当者への事前予約で申請受付を行います。右記の問合せ先までご連絡下さい。



【問合せ先】
那覇市社会福祉協議会(生活福祉資金担当)
電話：098-857-7766

緊急小口資金	総合支援資金
● 貸付上限額：20万円以内	● 貸付上限額 単身世帯：月15万円以内 2人以上世帯：月20万円以内
● 据置期間：1年以内	● 貸付期間：原則3月以内
● 償還期限：2年以内	● 据置期間：1年以内
● 貸付利子：無利子	● 償還期間：10年以内
● 保証人：不要	● 貸付利子：無利子
	● 保証人：不要

子どもと地域をつなぐサポートセンター糸

子どもの居場所に温かいお気持ちを寄せてくださった、お三方に感謝です!

コロナ禍において、私たちがお互いに助け合い、支え合う社会を目指すことを求められる中で、嬉しいご寄附・ご寄贈が多数ありました。その中から3件ご紹介いたします。(担当：城間・上原)



▲野原秀次様

★5/28 真和志地区にお住いの野原秀次様より、お弁当作りを頑張っている子どもの居場所を応援したいとの趣旨で、6団体の代表に各1万5千円ずつのご寄附をいただきました。



◀お米を喜ぶ
與儀代表
(のびのび広場)

★6/11 与那原町在の山田様からは、新聞記事でコロナ禍での厳しい状況下にいる子ども達の存在を知り、特別定額給付金でいただいた10万円でお米2キロ118袋のご寄贈をいただきました。子どもの居場所ですっかり活用させていただいております!



▲宮下様からの贈り物によるこぶ子どもたち

★6/22 沖縄の大ファン、の宮下様(東京在住)が、子どもの居場所に通う子ども達に喜んでほしいと、ご自身のお気に入り「しまや」(国場在)のパン30個とヤクルトをご寄贈いただき、届けた2か所の居場所の子ども達は大喜びでした!

地域ふれあいデイサービス

古島自治会がんにじゅう会 開所式

新型コロナウイルス感染拡大防止による活動自粛で、開所が遅れていた、ふれあいデイサービス131箇所目、「古島自治会がんにじゅう会(会長・米田勇)」の開所式が7月3日に行われました。古島自治会がんにじゅう会は、毎週金曜日に古島自治会集会所に住民の皆さんが集まり、体操やレクリエーション、交流をとおして、身体と心の健康づくりを行います。会場・お茶の準備等は、地域のボランティアさんの温かな助け合いで成り立っています。地域の高齢者が楽しく健康づくりに励んでもらえるよう、那覇市社会福祉協議会から看護師やレク支援員等の職員が派遣されます。今後もより一層介護予防に効果のある取り組みになることが期待されるよう、このような活動を通じた地域の皆さんの繋がりづくりを応援していきます。(担当：慶田盛)



デイサービスあしびなー

コースター!作りました。

私達デイサービスあしびなーでは、毎月第3水曜日に活動している木工クラブがあります。6月は皆さんで木製のドリンクコースターを作成しました。木板の廃材を適当な大きさにカットし、サンドペーパーで利用者様に面取りをしてもらい、木目の浮き出るニスを塗って完成!とてもシンプルな工程ですが、皆さん真剣に作成に取り組まれました。完成した作品は自分で使える楽しみもあり、皆さん嬉しそうに持ち帰られました。担当した職員は、「普段クラブに参加されない方も自由に参加でき、利用者みんなで作成を楽しめたのが今回最大の喜びです。」とのコメント。来月は箸置きを作る予定です。次回の作品も楽しみですね!(担当：金城)



令和元年度 那覇市社会福祉協議会事業報告

1. 組織の基盤整備

- 会務の運営
 - 理事会・評議員会
 - 三役会議等開催
 - 各種部会・委員会の開催
- 会員の拡充強化
 - 正・賛助会員の加入拡大
- 福祉活動の財源の確保
 - 赤い羽根共同募金
 - 歳末助け合い募金
 - チャリティー事業等の推進
 - 卓上募金活動の推進
 - 自動販売機の設置
 - 不要入れ歯回収ボックスの設置
- 事務局体制の基盤整備
 - 労務環境整備等の調査研究 外間経営労務管理事務所（顧問契約）
 - 法律問題相談及び学習会 寺田弁護士事務所（顧問契約）
 - 安全衛生委員会
- 研修の推進
 - 役員職員研修会の開催
 - 各種研修会への参加派遣
 - 人材育成研修会の開催
- 那覇市社協第4次強化発展計画策定委員会の開催
- 各種規程・規則等の整備
- 定期監査
- 正規職員採用試験
- 那覇市民生委員児童委員派遣

2. 地域福祉活動の推進

- 那覇市安心生活創造推進事業 地域の福祉ニーズを把握するために必要となる事業
 - 生活課題検討・調整事業
 - 地域見守り支援ネットワーク活動の推進
 - 見守り会議への参加
 - 地域支援活性化事業
 - CSWの18圏域の配置
 - 住民懇談会の推進
- 地域の福祉ニーズを踏まえた地域サービスの創出・推進を図るために必要となる事業
 - 抜け漏れのない実態把握事業
 - 民生委員・児童委員活動の支援（毎月定例会への参加）
 - 令和元年那覇市民生委員児童委員厚生労働大臣委嘱状及び感謝状伝達式（講師派遣）
 - 住民組織活動の支援 既存組織活動の活性化
 - 地域福祉基金助成事業の活用「なほ見守りフォーラム2020」新型コロナ感染防止の為に中止
 - 抜け漏れのない支援実施事業
 - 友愛訪問活動 緊急医療情報キット配付
 - 見守り訪問ティッシュ配布安否確認支援事業
 - 地域見守り交流事業
 - ふれあい・いきいきサロン事業
 - 那覇市福祉協力員養成講座の開催
- 地域におけるインフォーマル活動の活性化を図るための事業（実績なし）
- その他地域福祉の推進を図るために必要となる事業
 - 地域自主防犯防災活動の支援
 - 小学校校区コミュニティ協議会等への参画（与儀、石嶺、若狭、曙小学校コミュニティ協議会）
- 地域ふれあいデイサービス事業の実施（市受託）
 - 実施地域128ヶ所
 - 情報交換会の実施
 - 「第7回敬老の祝い」開催
 - 全体交流会の開催
- 生活支援コーディネーター（生活支援・介護予防体制整備事業）
 - 地域ニーズと資源の状況の見える化、問題提起に関する業務
 - 那覇市社協HP地域支えあい訪問型サービス（個人登録型）事業紹介を開設
 - 第1層協議体へ課題提起に向けた調査
 - 多様な主体等への協力依頼などの働きかけに関する業務
 - 生活支援サポーター養成講座及び訪問型サービスA従事者養成研修 周知協力依頼
 - 生活支援サポーター養成講座
 - 訪問型サービスA従事者養成研修
 - 関係者のネットワーク化に関する業務
 - 意見交換会及び情報交換
 - 目指す地域の姿・方針の共有・意識の統一に関する業務
 - 第1層、第2層生活支援コーディネーター合同連絡会と地区別連絡会
 - 那覇市と定例会議

- 生活支援サービスの担い手の養成に関する業務
 - 訪問型サービスA従事者養成研修
 - 生活支援サポーター養成講座
 - 団体型 生活支援サポーター養成講座
 - 第2回生活支援サポーターお茶会
- 第1層協議体の運営に関する業務
- 第2層協議体の運営を補助する業務
- 地域支えあい訪問型サービス事業（個人登録型）業務
 - 従事者の登録・管理に関する業務
 - 利用者の受付及びケアプランナー等との利用調整に関する事
 - 利用者とのマッチング
 - 従事者への指示及び情報の伝達
 - 従事者の業務実施状況の把握等
 - 利用者及び従事者の個人情報に係る書類等の管理
 - 従事者に関する活動費の支払い業務
 - 那覇市及び地域包括支援センター等との連携

3. ボランティア活動・福祉教育の推進

- ボランティア・市民活動センターの運営
 - 那覇市社協ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催
- 啓発広報活動の推進
 - ボランティア啓発活動事業の推進
 - 那覇市社協ボランティア・市民活動センター情報誌の発行
 - ボランティアBOX事業（収集ボランティア）の推進
- ボランティアコーディネート活動の推進
 - ボランティア活動の需給調整 24時間テレビ「愛は地球を救う」への協力 歳末おそうじ隊事業の実施
 - 電気点検・寝具洗浄の実施
 - 紙オムツプレゼント事業の実施
- ボランティア養成及び研修事業の推進
 - ボランティア養成講座の開催
- ボランティア団体活動の支援助成
 - ボランティアグループ活動支援助成
 - ボランティア活動関係機関連絡会の開催
 - ボランティア保険の加入促進
 - ボランティアサロンの管理運営
- ボランティア学習・福祉教育活動の支援
 - 那覇市学校ボランティア学習推進協議会活動の支援助成及び事務局運営
 - 福祉教育・福祉体験学習活動の支援、福祉講話、疑似体験等実施
- 災害救援ボランティア活動の推進
 - 地域自主防犯防災活動の支援
 - 災害ボランティアセンター運営支援
- 企業の社会貢献活動の推進
- うるく童まつり「まじゅんあしばな」の開催

4. 広報活動の推進

- 社協会報「社協だより」の発行
- 第43回那覇市社会福祉大会の開催（市補助）
- インターネットホームページの運用
- 移動広報車の活動推進
- 「沖縄県かりゆし長寿大賞」の推薦協力

5. 福祉関係団体活動の支援助成

- 福祉関係団体等活動の支援助成
 - 赤い羽根共同募金助成
 - 歳末たすけあい募金助成
- 福祉関係団体連絡会の開催
 - 共同募金助成団体連絡会・単位民児協定例会（随時）・障がい者関係団体・那覇市身体障害者福祉協会事業への連携・共同
- 相談支援事業関係事業者連絡会への参画
- 介護保険事業関係事業者連絡会への参画
 - 訪問介護ネットワークなほ研修会
 - 通所介護ネットワークなほ研修会
 - 訪問介護・通所介護ネットワークなほ合同研修会

6. ふれあいのまちづくり事業の推進

- ふれあい福祉相談事業の運営
 - 相談員、専門相談員、専任相談員の配置

7. 生活困窮者に対する相談支援

- 生活福祉資金貸付事業の実施（県社協受託）
 - 生活福祉資金貸付

- 助け合い金庫貸付事業の整理 事業終了
- 法外援護活動の実施
 - 緊急支援提供
 - 那覇市協フードドライブ
- 重度心身障害者医療費等貸付事業の実施（市補助）

8. 権利擁護の推進

- 日常生活自立支援事業の推進（県社協受託）
 - 福祉サービス利用支援・日常的金銭管理、書類等預かりの実施
- 生活保護世帯金銭管理支援事業の推進（市受託）
 - 福祉サービス利用支援・日常的金銭管理、書類等預かりの実施
- 法人後見事業の実施

9. 障がい者相談支援事業の推進（市受託）

- 那覇市障がい者相談支援事業（市受託）
 - 障がい者総合相談の実施
 - ピアサポーターによる相談援助の実施
 - 相談支援機能強化事業の実施
 - 那覇市障がい者自立支援協議会運営
 - 那覇市障がい者居住サポート事業の実施
- 那覇市ピアサポート事業 当事者の交流会活動
- 特定相談支援事業
- 障害児相談支援事業
- 自立支援給付等に関する指定障害福祉サービス事業者等実地指導

10. 子育て支援事業の推進

- ファミリーサポートセンター事業の実施（市受託）
- 病児・緊急対応強化事業
- ひとり親等の利用支援事業の実施
- 育児支援家庭訪問事業の実施（市受託）
- 子どもの支援団体等へのサポート事業
 - 居場所づくりを支える運営連携会議の設置
 - 自主開催子どもの居場所新規立上げ支援
- 那覇市つどいの広場事業の実施（市受託）

11. 在宅福祉サービス活動の推進

- リフト付きバス運行事業の実施（市受託）

12. 介護サービス事業の推進

- 介護保険居宅介護支援事業所の経営
- 介護保険指定通所介護事業の経営
 - デイサービスあしびなー（通所介護）
- 介護保険指定訪問介護事業の経営
 - ホームヘルプステーションわかば（訪問介護）
- 障がい福祉サービス事業所の経営
- 移動支援事業の実施
- 一般旅客運送事業（福祉有償移送事業）の実施
- 介護保険・障がい福祉サービス制度外サービスの実施
- 介護保険・障害福祉サービス事業経営検討会議の開催
- 安全管理委員会の運営

13. 那覇市総合福祉センターの指定管理運営（市受託）

- 総合福祉センターの管理運営
- 金城老人憩いの家の指定管理運営
- 金城児童館の管理運営
- ボランティア室の管理運営
- 社会福祉センターの管理運営

14. 那覇市老人福祉センター及び老人憩いの家の指定管理運営（市受託）

- 那覇市小禄老人福祉センターの指定管理運営
 - 教室、講座の開催と同好会活動の支援
 - 地域見守り活動
 - 実習生受入
 - うるく地域ふれあい祭り参加
- 那覇市識名老人福祉センターの指定管理運営
 - 教室、講座の開催と同好会活動の支援
 - 地域見守り活動
 - 実習生受入
 - 識名地域福祉まつり参加
- 那覇市金城老人憩いの家の指定管理運営
 - 教室、講座の開催と同好会活動の支援
 - 地域見守り活動
 - 実習生受入
 - かなぐすく地域福祉まつり参加

15. 那覇市児童館の指定管理運営

- 那覇市小禄児童館の指定管理運営
 - 行事・クラブ活動等の実施
 - 児童館だよりの発行
 - つどいの広場事業の受託
- 那覇市識名児童館の指定管理運営
 - 行事・クラブ活動等の実施
 - 児童館だよりの発行
 - つどいの広場事業の受託
- 那覇市金城児童館の指定管理運営
 - 行事・クラブ活動等の実施
 - 児童館だよりの発行
 - つどいの広場事業の受託

16. 沖縄県共同募金会那覇市共同募金委員会の運営

- 赤い羽根共同募金運動の推進
- 歳末助け合い運動の推進

17. その他の事業

- 南部地区社会福祉協議会連絡協議会への参画
- マイクロバス運行事業の実施
- 物品等貸し出し事業の実施
- 社会福祉士援助実習生の受け入れ
- 実習生・インターシップ等の受入れ

令和元年度 決算報告（単位：円）

資金収支計算書		事業活動計算書	
事業活動収入計①	642,807,815	サービス活動収益計①	641,950,670
事業活動支出計②	626,208,858	サービス活動費用計②	636,843,287
事業活動収支差額③=①-②	16,598,957	サービス活動増減差額③=①-②	5,107,383
施設整備等収入計④	0	サービス活動外収益計④	857,145
施設整備等支出計⑤	1,914,376	サービス活動外費用計⑤	0
施設整備等収支差額⑥=④-⑤	△1,914,376	サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	857,145
その他の活動収入計⑦	9,027,170	経常増減差額⑦=③+⑥	5,964,528
その他の活動支出計⑧	7,645,046	特別収益計⑧	0
その他の活動収支差額⑨=⑦-⑧	1,382,124	特別費用計⑨	30,358
当期資金収支差額合計⑩=③+⑥+⑨	16,066,705	特別増減差額⑩=⑧-⑨	△30,358
前期末支払資金残高⑪	66,098,686	当期活動増減差額⑪=⑦+⑩	5,934,170
当期末支払資金残高⑩+⑪	82,165,391	前期繰越活動増減差額⑫	61,046,206
		当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	66,980,376
		基本金取崩額⑭	0
		基本金組入額⑮	0
		その他の積立金取崩額⑯	9,027,170
		その他の積立金積立額⑰	144,451
		次期繰越活動増減差額⑱=⑬+⑭+⑮+⑯-⑰	75,863,095

貸借対照表			
借方		貸方	
流動資産	127,622,343	流動負債	55,449,322
固定資産	335,236,769	固定負債	103,205,200
		基本金	3,000,000
		国庫補助金等特別積立金	41,948
		その他積立金	225,299,547
		次期繰越活動収支差額	75,863,095
計	462,859,112	計	462,859,112

財産目録			
流動資産	127,622,343	流動負債	55,449,322
固定資産	335,236,769	固定負債	103,205,200
資産合計	462,859,112	負債合計	158,654,522
		純資産	304,204,590

大名地域福祉推進会 解散総会



去る6月20日(土)、大名第二団地自治会集会所にて「令和2年度第37回大名地域福祉推進会 定期総会」が開催されました。総会では、昨年11月に大名小学校区まちづくり協議会の設立を受けて、何度か話し合いをした結果、今後は、これまでの活動を継承していく形で、まちづくり協議会と一緒に活動を進めていくこととなりました。また川満会長からは、解散に至った経緯などが報告され、令和元年度の事業報告と、決算が承認されました。懇親会では、歴代の役員等の活動の思い出話で盛り上がり、有意義な時間を過ごしました。今後の活動に期待したいと思います。(担当：真栄城孝)

那覇市母子寡婦福祉会 会長 退任あいさつ

(公社) 那覇市母子寡婦福祉会は昭和44年9月に設立され、創立50周年の節目を迎えました。平成25年4月、公益社団法人に認定され、現在『母子父子センター事業』『母子生活支援センターさくら』は指定管理事業として、『職業自立支援事業』と『日常生活支援事業』は委託事業として運営しています。



▲(右) 前会長 平良君代
(左) 新会長 仲盛光子

これまで12年間会長として、当団体に携わって参りました。那覇市社会福祉協議会会長様をはじめ、職員の皆様にご支援いただき心より感謝申し上げます。

この度、一身上の都合により会長を辞任しますが、新会長仲盛光子様が6月27日の総会に於いて選任されました。約一年前から本会の学習支援事業のコーディネーターとして携わっていただいております。『アナログからデジタルへ』どうぞ私同様ご支援をよろしくお願い致します。

未来を担う子どもたちがどの家庭に生まれても、明るい未来を目指すことが出来るよう、今後も関係機関と連携を図りながら取り組んで参りたいと思いますので、行政並びに関係機関・地域の皆様のご理解、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(平良君代)

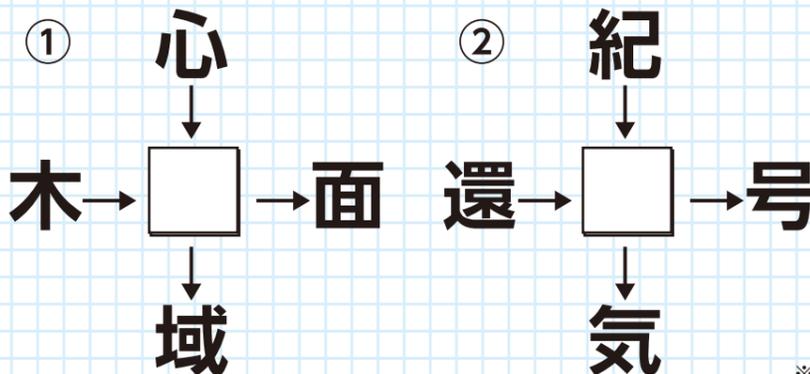


ちよつと vol.4

矢印の方向に読むと二字熟語になるように、空欄に漢字一文字を入れましょう。

脳トレ

熟語連想
トレーニング



※答えはP8にあります

なは社協 相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。
(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月第2・4金曜日/午後2時～4時 予約制

ボランティア活動・行事用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー

☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

那覇市障がい者生活センター「ゆいゆい」 ☎ 891-8454

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」暮らしていけるように支援をしています。

- ピア(同じ仲間)サポート
- サービス利用計画の作成

地域福祉権利擁護センター ☎ 857-4525

FAX.857-6052

日常生活自立支援事業
認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎ 891-8236

FAX.859-8388

安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行ないます。

ホームヘルプステーションわかば ☎ 859-8383

FAX.859-8388

- 訪問介護
- 総合事業
- 障がい福祉サービス

医療保険療養費支給申請ができます



ご自宅や介護施設まで出張施術します



沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

治療内容 はり、お灸、マッサージ

琉球治療院

詳しくはwebを検索!

琉球治療院

検索

お気軽にお問い合わせください
【営業時間 9:00~18:00】

☎ 0120-680-006

生活支援サポーター

週1回から始まった素敵な関係

「90歳を過ぎても思い出の詰まった家で暮らしたい!」そう話すのは、那覇市に住む A さん。歳を重ね足腰が悪くなり、歩行器を使いながらも、洗濯やお皿洗いなど「できることは自分でやるよ〜」とまだまだ元気です。ただ一つ、ご自分でできなくなったことが…足腰に負担がかかる床掃除です。そんな生活の“ちょっとした困りごと”を支えているのが生活支援サポーターの宮城さん!介護は未経験ですが、掃除が得意で「いつかは自分もお世話になる時がくる。未来への貯金」と笑顔で話し、週1回30分の掃除を2年以上も継続されています。床掃除が終わった後は、二人で仲良くゆんたくし「娘ができたみたいで嬉しい」と、本当の親子のような一面を見せ、周りもほっこり♪

掃除が得意!



地域では高齢化が進み一人暮らしの高齢者も増え、ちょっとした困りごとを支えるサポーターさんが必要です。“自分の時間の30分を、誰かのために”あなたもサポート活動を始めてみませんか? (担当:石垣)



ボランティアBOX 取組団体

(5月・6月受付団体) ※順不動

1. 株式会社 金秀本社
2. 日本総合整美 株式会社
3. 大同火災海上保険 株式会社
4. 鉄鋼処理産業 株式会社
5. 有限会社 三友南部事務所
6. おきなわ法律事務所
7. 日本ホーリネス教会 那覇教会
8. 石川外科クリニック
9. 那覇市役所 こどもみらい課
10. BIZ.REFINE 株式会社
11. 株式会社ふれあい介護センター
ふれあいデイサービス国場
12. 学校法人 大庭学園
13. 那覇市市民文化部 市民生活安全課
14. 那覇市保健所 地域保健課

収集ボランティアとは

スキマ時間で誰にでも、気軽にできる活動です。SDGs で言うと、目標3と17にあたります。ボランティアボックスについてのお問合せは、098-857-7766 (担当:上原かおり) まで。



寄附者ご芳名

令和2年6月11日から
令和2年7月10日までの
寄附金状況 (敬称省略) **1,982,814円**

株式会社泉設計・ちゅら保険 儀間清子・佐久本美智子・福原ハル子・平良君代・安村美智子・国際ロータリー第2580地区・名城知子・新垣貞弘・赤嶺めぐみ・大城盛助・医療法人グレイン・税理士法人那覇中央会計・宮城美笑子・山田恵・他匿名希望・山城章・山川信代・高良一久・神谷和子・中村昌樹・和音会・仲松陽子

令和2年4月1日~令和2年7月10日
寄付金総額 **2,909,155円**



ちょっと脳トレ vol.4 答え

① 地 ② 元

無料アプリをダウンロード!



1. 「パンダマーク」のある写真にスマホをかざす。
 2. 自動的にスキャンが始まります
 3. 認識されると、写真が動画がみれます!
- ※アプリの初回起動時にカメラへのアクセスを求められますのでこれを許可してください。

編集後記

新型コロナウイルスの動向を注視しつつ、感染症対策を講じたうえで地域活動も徐々に再開しています。今号では、6月・7月に実施された本会事業や地域活動等について内容盛りだくさん、多くの写真と共にお届けしています!これからも様々な活動を皆さまにお届けできればと思っております。次号もお楽しみに! (垣花)